

平成 16 年度

「調布市地域情報化基本計画推進委員会」報告書
別冊 資料集

調 布 市

平成 17 年 3 月

目次

2-1 CLIC 紹介プレゼンテーション資料	P 1
2-2 みんな de ネット 活動報告 (2004年4月～12月末まで)	P 16
2-3 調布わくわくステーション ゲスト一覧表 (2004年4月～12月末まで)	P 19
2-4 番組紹介メール	P 21
2-5 三者懇談会資料	P 43
2-6 相互塾プレゼンテーション資料	P 45

2 - 1 CLIC 紹介プレゼンテーション資料

NPO法人

調布市地域情報化コンソーシアム

[Chofu Local Information Consortium : 略称 CLIC(クリック)]

について

まずはじめに

我々が住むこの「調布」にどういう人が住んだり、働いたりしていているかを知っていて、みんなが知り合いになって、気軽に声をかけたり協力し合えるような街になれば、この街が抱える様々な問題の解決につながり、暮らしやすい街、住民が誇りと自信を持って住める街、大好きと言える街になるはずです。

当法人は、「地域情報化」を促進することが、そのような街の形成に貢献すると確信しており、その為の事業を行っていく団体です。

「NPO法人 調布市地域情報化コンソーシアム」設立の経緯

- ・調布市が2002年に「調布市地域情報課基本計画策定委員会」を設置。座長に電通大の教授を迎え、運営を電通大のTLO:キャンパスクリエイトに委ねる。
- ・策定委員会の元、市民の声を広く集めるべく、市民参加によるワーキンググループ(WG)を分野ごとに設置。
- ・2004年3月、「調布市地域情報化基本計画」を発行
- ・2004年1月、上記「基本計画」の発行準備と並行して、その実践団体の設立を検討開始
- ・2004年4月、上記基本計画を実行に移していく為、同じく電通大の教授を座長に迎え、「調布市地域情報化推進委員会」を設置。
- ・2004年9月、WG3(産業)並びにWG4(市民活動)の主要メンバーが集まり「NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム」を実践団体として設立

「NPO法人 調布市地域情報化コンソーシアム」設立趣旨

この法人は、東京都調布市の地域社会を対象として、地域コミュニティの情報の交流の場としての「地域ポータルサイト」及び、市民の利便性向上の為に「情報収集・伝達媒体」の普及事業・啓蒙事業、これの活用に関する支援事業、並びにこれに係る社会教育事業等の社会貢献活動を行い、地域社会の問題解決、社会福祉の発展並びに地域コミュニティの活性化をもつて、暮らしやすくいと市民の利便性の向上に寄与することを目的とする。

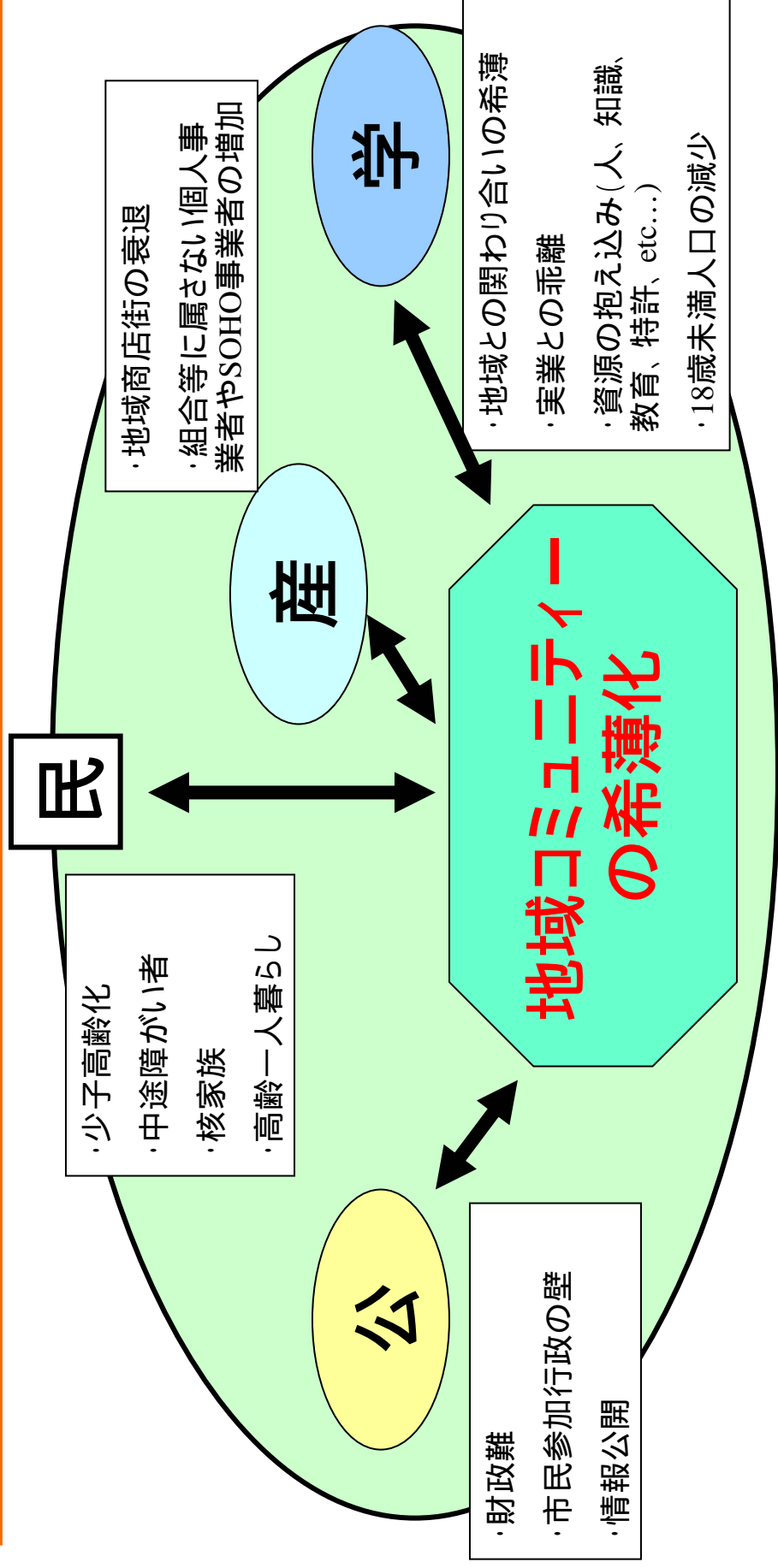
【ポイント】

・「情報化」と言ってもITだけではなくありません。紙媒体や街なかにある各種掲示板、FMやケーブルTV、防災無線、そしてクチコミ等、情報伝達に関わるもの全てが、活動の範囲となります。

情報を発信するのも受けるのも、結局は「人」です。この「人」のつながりが、情報化では最も重要と考えています。

・地域情報化により「コミュニティの活性化」を促し、地域問題の解決に貢献します。

地域問題の例とコミュニティー



「CLIC」にて、情報化を通して地域コミュニティーの活性化を促すことで、各地域の住民・事業者が抱える問題の解決に貢献

取り組んでいきたい事的具体例(情報化基本計画より)

- ・1事業所1ホームページ運動などによる、地域経済の活性化
- ・インターネットデータセンター(IDC)の設置による、産業活性化並びに災害時の市民への情報通信拠点確保
- ・「ご近所さんねっと」による市民の身近な情報資源の収集・発信と活用
- ・「地域メディア協議会」設立による、情報発信組織の連携、効率的な情報収集方法の検討
- ・「いつでも・だれでも・どこでも・かんたんに」情報の取得ができる市民のための情報化拠点づくり(ポータルサイト)

「情報化基本計画」(具体例)を実施する前に必要なこと

- ・市民との双方向コミュニケーション手段の確保
- ・各公的機関・団体より発信される情報の整理・一元化

現状：各組織がバラバラに情報発信している。

例)市は市が主催などをしているイベントのみを市のホームページで、財団は財団主催のものを財団のホームページで、等、社協も商工会も商店会も同じ・・・

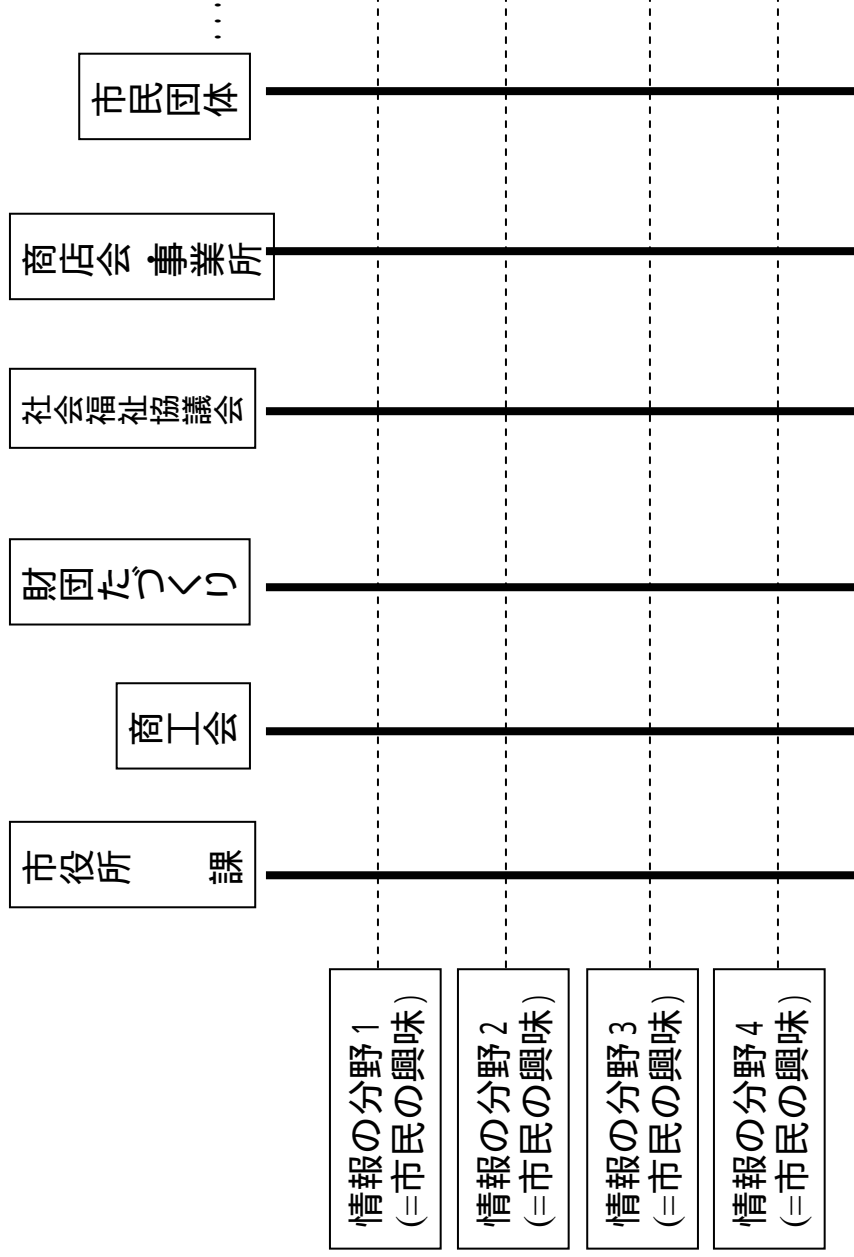
(商店会は、自分の商店会及びその会員のHPができればそれで

満足してしまっており、情報の横の連携の必要性に気づいていないように思われる。)

市民にとっては、主催がどこかなどは関係なく、必要な情報がかなり入手しづらい。

など・・・

情報の整理の必要性について1



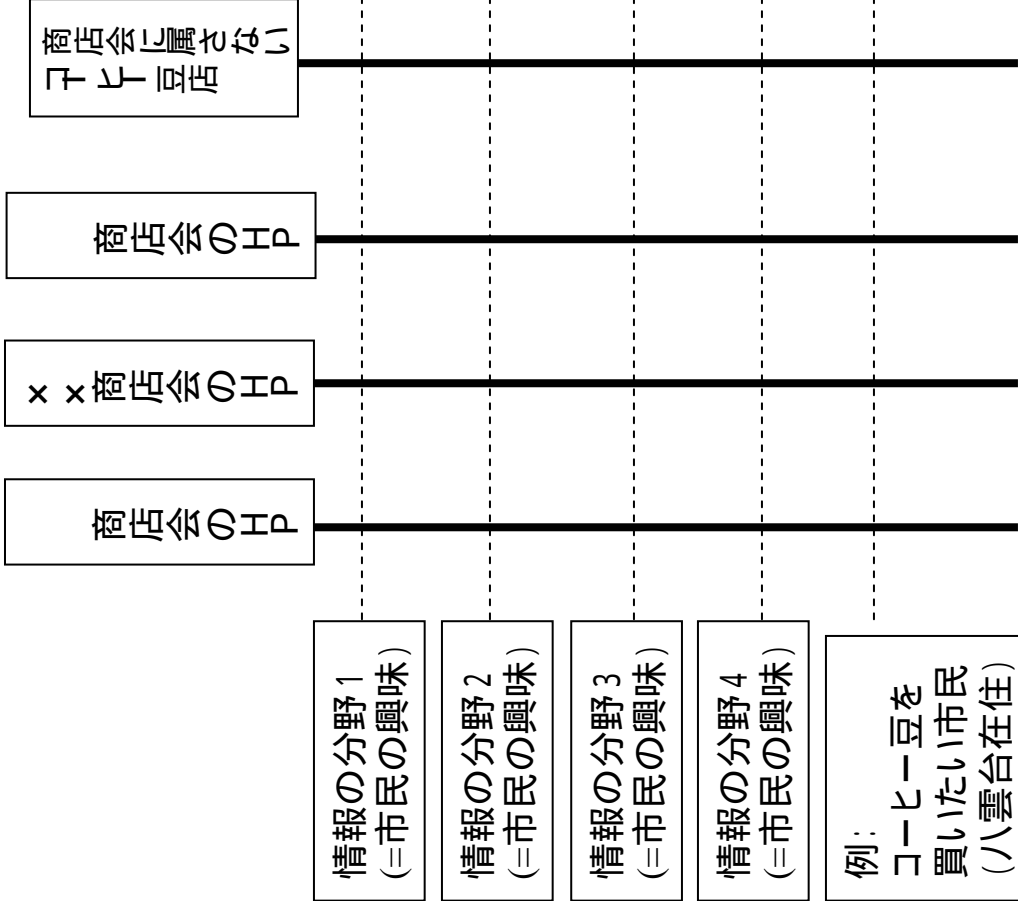
現在、情報はほとんどの場合において、か、もしくは縦のラインでしか発信されていない。これは、行政における縦割り組織、情報共有不足並びに、市民団体の相互交流の欠如によることが大きい。

一方で、市民の興味、趣味・嗜好が多様化している現代において、このような形での情報発信では、必要な情報を市民に届けられない。

地域コミュニティの活性化につながる情報化の為に、ここに横串をさしていく必要がある、横串をさしていく為には、横軸(団体の啓蒙・連携)と縦軸(市民の興味)の両方について、アプローチしなければいけない。

例：ある動物好きで市民がおり、その中でも犬に関する事なら、どんなイベントにでも参加したいと思っっている市民がいたとする。
市役所では、「狂犬病」に関するお知らせ、商工会では「ペットショップ」に関する情報たづくりでは、犬の映画、社協では盲導犬の実演、事業所では、パルコ前にてワンちゃん撮影会、市民団体では、犬の躰セミナーを行っている場合、現在では、これらの情報を一度に得られない。
よって、マスメディアで大きく取り上げられるような、都内の犬のイベントに出向いてしまう。

情報の整理の必要性について2(商店の場合)



「コーヒー豆」を買いたい市民が、近所にある商店会名を知っているとは限らない。(知らない方が多い!)
 よって、商店会でホームページを立ち上げて、商店会名を知らない消費者が、その商店会のホームページに辿り着く可能性は低く、あまり効果は期待できない。

結果的に、徒歩5分でコーヒー豆を買う店があるにも関わらず、それを知らずに、調布や仙川、もしくは新宿の有名店などに足を運んでしまう。

「コーヒー豆」というキーワードで、近くのお店が横断的に探せる仕組みが必要!

また、商店会のホームページアドレスを頑張って宣伝すると、より知名度のある、情報量の多いホームページをうまく利用するのでは、費用(労力)対効果がどちらが高いかは、「楽天」や「ぐるなび」などのホームページの人气が証明している。

∴ =個店のホームページ

地域情報化によるコミュニティの活性化の課題

事業を行っていく為の一番大きな課題は運営費の捻出 【運営費の捻出方法】

1:自主財源の確保 「ちょうふどっこむ」にて実証実験中

(182などのタウン誌の状況も調査・検討中)

2:公的機関が確保している「情報発信」に関する事業予算の受託

財政難の為、新規予算はほとんど期待できない、もしくはかなりの労力が必要。よって、既存の事業予算を如何に獲得するかが課題。

公的機関が行う「情報発信」は、市民のニーズとあっていない為、期待される効果が出なくなっているにも関わらず、同じような情報発信を続けて、予算を浪費している。

一方で、競争入札が浸透し、市民による構築(制作)・運営が理想とされるものであっても、市民や地域と関わりのない大手企業が価格のみで受注するケースが増えている。

この状況を念頭に置いて、行政に地域情報化の必要性を啓蒙していくと同時に、我々が実際に横の連携の鎖となって動いていく必要がある。

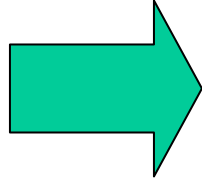
(状況調査 啓蒙及び行動(実績)によるアピール 受託獲得)

現時点での活動内容(IT分野) : 課題を解決し、具体例を実践

目的	実施方法
各公的機関より発信される情報の整理・一元化	あくろすに設置される「市民活動支援センター」のホームページ制作・運営支援を受託予定。 その中で、公共機関や市民団体が共通して使えるイベント情報発信システムを設置し、浸透させていく。 一方で、当法人役員並びに会員による公的機関や市民団体への啓蒙活動。
市民との双方向コミュニケーション 手段の確保 ・市民団体へのアプローチ	「市民活動支援センター」のホームページ内にて、調布市の協力のもと、市民団体情報(約1000件)を登録・整理する予定。
市民との双方向コミュニケーション 手段の確保 ・市民へのアプローチ	・「ちようふどっとこむ」にてメールマガジンの発行という形で、実証実験中。 ・下部組織として「みんなdeねっと」が調布FMにて市民へのインタビュ番組を制作・放送中
1事業所1ホームページ運動	・あくろすに設置される「産業振興センター」のホームページ制作を受託予定。 ・商工会「一店逸品運動」冊子制作受託予定 ・商工会「建設業部会」ホームページ受託予定

「調布市地域情報化コンソーシアム」と参加団体の関係

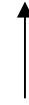
主に自治体(調布市)やその他公的機関等



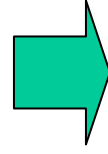
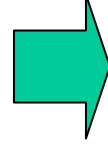
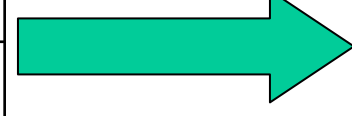
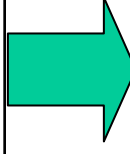
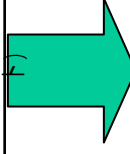
地域情報化に関わる様々な業務を受託。但し、事業は受託事業だけでなく、自主的に進める事業もある。

NPO法人 調布市地域情報化コンソーシアム

コンソーシアムが行う地域情報化に関する様々な事業



インターネット事業 (地域ポータルサイト)	情報化事業1	情報化事業2	情報化事業3	情報化事業4
--------------------------	--------	--------	--------	--------

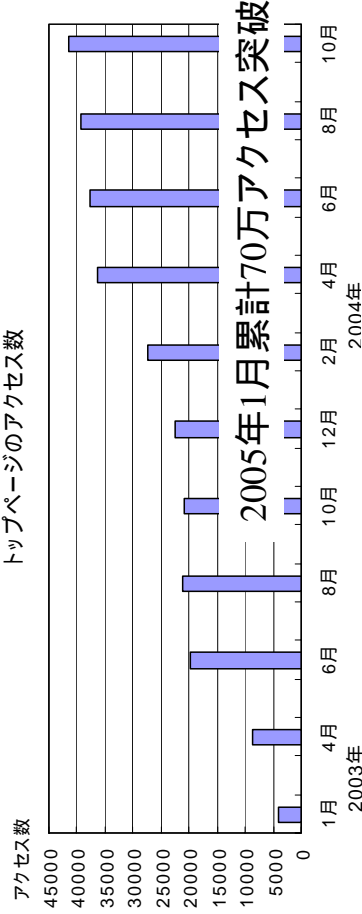


地域情報化に関する様々な事業を展開していく上で、必要に応じ、既に関連事業を行っている市民団体を支援する、もしくは直接事業を行う。

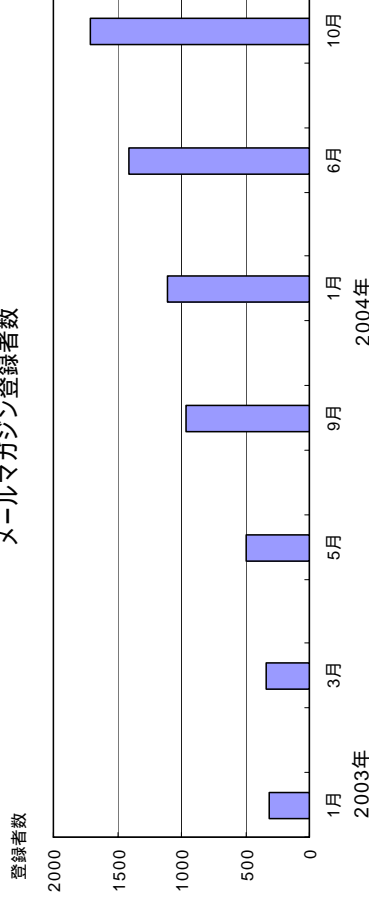
市民

参考資料「ちようふどっこむ」の状況

トップページのアクセス数



メールマガジン登録者数

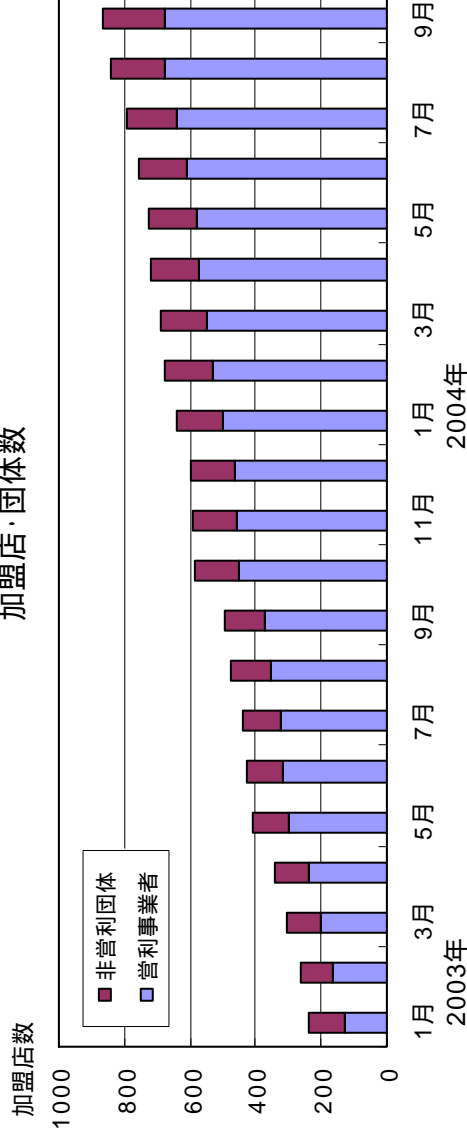


【加盟商店会】

(ちようふどっこむの機能を使って
個店のページを作っている商店会)

- ・調布銀座商栄会
- ・飛田給駅南口商店会
- ・国領商盛会
- ・つつじヶ丘商店会
- ・小島商栄会
- ・上布田商栄会
- ・仙川商店街

加盟店・団体数



- ・2005年3月：商工会建築業部会 400件追加予定
- ・2005年5月：市内市民団体 約1000件登録予定

設立メンバー

代表理事 原島芳一
副代表理事 大前勝巳
副代表理事 小林宣行
理事 矢嶋崇志
理事 尾辻義和
理事 横山泰治
理事 小山敦
監事 猪瀬和恵

は、
調布市地域情報化基本計画
推進委員会 委員

メンバーの所属団体等

【産業】

調布市商工会、同青年部
調布市商店会連合会
社団法人 調布青年会議所
若手商人塾
武蔵府中法人会、同青年部
税理士

【行政・市民】

みんなでネット
調布パソコンサークル
NPO法人 市民活動推進協会
やあやあねっとわーく
NPO法人 調布まちづくりの会
調布市地域情報化基本計画推進委員会
調布市生涯学習推進協議会 委員
調布市地域福祉活動計画策定委員会

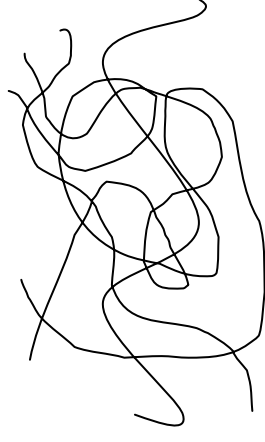
【その他】

調布市観光協会
F C 東京・調布市民の会
NPO法人 調布フィルムコミッション
NPO法人 ちよふどっとこむ
社団法人日本インターネットプロバイダー協会
NPO法人 地域ポータルサイト推進協会
地域サイトネットワーク
等

会員の募集について

「地域コミュニティの活性化」につながる地域情報化を進めていく為には、

- ・各公的団体・市民団体自体が抱える問題は何か？何を目指しているか？
- ・各公的団体・市民団体同士がどのようなつながっているか？
- ・市民は何を求めているか？
- ・調布の事業所が抱えている問題は何か？
- ・調布の生活環境はどのように変化しているか？



といった、複雑に絡み合っている糸を少しずつほぐして、必要な情報を必要の人に、いつでも・だれでも・どこでも・かたんに「届けられる仕組み」を編んでいかなければいけません。

しかし、情報という目に見えづらい分野であるのに加え、糸をほぐすのにも仕組みを編むのにも、街中にアンテナを張り巡らさないと得られない幅広い情報が必要だったり、特殊な技術が必要だったりします。

その中で、一般市民の方々に会員になって、どのように協力していただけるかについては、上記作業をわかりやすい形にできるまで、単純化しなければいけません。

既に会員規約や会費規定などはありますが、市民の方々に会員になっていただくことで、具体的にどのようなメリットが提供できるのか、どのように協働していくか、等ぜひ、皆さんの力を！

2 - 2 みんな de ネット 活動報告
(2004年4月～12月末まで)

みんなdeねっと2 活動の記録

2005/3/25

日時	時間帯	内容	報告日 メール MLナンバー	活動場所	参加	備考
		企画会議 番組取材 番組制作 番組納品 HP関連 他団体との交流関連		たづくりは 無記入は自宅		
1	2004/3/27 土	企画会議	2004/3/28	みんなの広場	6名	今後の日程と担当決定
2	2004/3/30 火	他団体との交流	2004/3/30	魚満	2名	WG3の会合に出席
3	2004/4/1 木	企画会議	2004/4/1	調布FM		調布FMへ「市民参加番組放送団体登録申請書」提出
4	2004/4/6 火	HP関連	2004/4/6	深大寺方面	1名	取材
5	2004/4/7 水	番組制作		第二編集室		ゲスト4名の収録
6	2004/4/7 水	HP関連	2004/4/7			キャクター決定
7	2004/4/10 土	HP関連	2004/4/10	旧甲州街道方面	1名	取材
8	2004/4/14 水	打ち上げ	2004/4/14	シェアック	8名	打ち上げ+打ち合わせ、名刺原案決定
9	2004/4/17 土	企画会議	2004/4/17	みんなの広場	6名	調布市地域情報化基本計画の計画書完成について 会員登録、会計、今後のゲストなどの検討
10	2004/4/17 土	番組制作	2004/4/17	第二編集室	4名	ゲスト2名の収録
11	2004/4/21 水	番組制作	2004/4/21	第二編集室	5名	前後ナレーションの吹き込み、編集作業
12	2004/4/28 水	番組納品	2004/4/28	調布FM	2名	納品作業
13	2004/5/8 土	番組納品・収録	2004/5/8	第二編集室	6名	納品作業、ゲスト1名の収録
14	2004/5/15 土	企画会議	2004/5/17	みんなの広場	6名	収録状況の報告、ゲスト交渉状況の確認、メーリングリスト 1周年記念行事、相互塾出演の検討など
15	2004/5/15 土	番組制作	2004/5/17	第二編集室	2名	ゲスト1名の収録
16	2004/5/15 土	番組納品	2004/5/17	調布FM	2名	納品作業
17	2004/5/16 日	番組取材	2004/5/16	電通大裏通り	2名	CHIFFON
18	2004/5/18 火	HP関連				無料HPにアップ
19	2004/5/20 木	HP関連	2004/5/21	みんなの広場	3名	著作権について有識者との懇談
20	2004/5/25 火	他団体との交流		CLIC	2名	CLICでの活動について
21	2004/5/26 水	番組制作	ML0081	第二編集室	6名	ゲスト3名の収録
22	2004/5/28 金	HP関連	ML0086			ラジオ番組の音声リンク
23	2004/5/30 日	HP関連	ML0099			マックでもHP
24	2004/6/2 水	HP関連	ML0124			HPの音楽使用についてFMより変更依頼
25	2004/6/5 土	HP関連	ML0137			HPの音楽についての解決
26	2004/6/6 日	HP関連	ML0148			掲示板アップ
27	2004/6/9 水	企画会議	ML0167	みんなの広場	5名	番組の新音楽決定、ゲスト候補の検討など
28	2004/6/9 水	番組納品	ML0157	調布FM	3名	納品作業
29	2004/6/10 木	他団体との交流関連	ML0170			相互塾のチラシ完成
30	2004/6/10 木	HP関連	2004/6/10			ちようふどっとこむのバナー作成
31	2004/6/12 土	企画会議	ML0181	みんなの広場	6名	ゲスト候補者について、相互塾の資料点検、

みんなdeねっと2 活動の記録

2005/3/25

日時	時間帯	内容	報告日	活動場所	参加	備考
						番組の音楽変更について
2004/6/16	水 15:00～17:00	番組制作		第二編集室		ゲスト2名の収録
2004/6/21	月 15:00～	HP関連	ML0273	ジョナサン	3名	HPについての話し合い
2004/6/22	火 14:00～	番組取材	ML0279	仙川	2名	穂穂の店
2004/6/22	火 10:00～12:00	他団体との交流関連	2004/6/22	映像シアター	2名	発表に使用するパワーポイント、資料作成
2004/6/23	水	FM関連	ML0288	調布FM	2名	調布FM遠藤さんの講義
2004/6/23	水	番組納品				納品作業
2004/6/23	水	HP関連	ML0287			掲示板の削除
2004/6/26	土 10:00～12:00	番組制作	ML0307	第二編集室	4名	ゲスト2名の収録
2004/6/30	水 11:00～	番組制作	ML0334	第二編集室	3名	ゲスト1名の収録
2004/7/7	水 13:00～	番組制作	ML0370	第二編集室	2名	ナレーションの変更
2004/7/7	水 15:00～	番組納品	ML0370	調布FM	2名	納品作業
2004/7/9	金 14:40～	番組制作	ML0368	第二編集室	4名	ゲスト1名の収録、編集作業
2004/7/10	土 10:00～12:00	HP関連	ML0382	みんなの広場	6名	アニメ社長よりHPの講義、サーバーの提供
2004/7/10	土 12:00～17:00	他団体との交流関連	ML0382	レストラン	6名	相互塾資料の点検、チラシの配布
2004/7/11	日 10:00～12:00	番組取材	ML0395	東京都美術館	1名	書道展覧会
2004/7/13	火	HP関連	ML0399			「羊の家」アップ
2004/7/13	火	他団体との交流関連	ML0401			ゲストへの案内のメール発信
2004/7/14	水 15:00～	番組制作	ML0410	第二編集室	5名	ゲスト2名の収録、編集作業
2004/7/14	水	番組納品	ML0410	調布FM	3名	納品作業
2004/7/17	土 9:00～20:00	番組制作	ML0423	第二編集室	5名	ゲスト3名の収録
2004/7/17	土 13:00～	番組納品	ML0423	第二編集室	2名	納品作業
2004/7/26	月 18:00～21:00	他団体との交流	ML0439	総合福祉センター	6名	相互塾出演
2004/7/31	土 12:00～17:00	相互塾反省会・暑気払い	ML0509	chiffon	9名	新規メンバーの紹介・FMの収録に関する調整
		番組テーマソング				HPのサーバーの件・会計について
2004/8/1	日	変更				調布わくわくステーションのテーマソングをジャングルビーズの「虫のいい話」に変更
2004/8/1	日	HP関連	ML0514			CHIFFONの紹介ページ（見本）作製
2004/8/7	土	たづくり施設利用	ML0529			たづくり施設利用登録完了/代表 大島/ 登録番号10004583/
		登録完了				パスワード3072
2004/8/7	土 10:00～14:00	企画会議	ML0536	みんなの広場	7名	サポーター懇親会・書類作成・新バージョンの放送について
		企画会議				HPについて
2004/8/11	水 11:00～13:00	企画会議	ML0594	みんなの広場	5名	サポーター懇親会の準備のための書類作り
2004/8/11	水 13:00～17:30	番組制作	ML0546	第二編集室	5名	編集作業
2004/8/25	水 10:00～14:45	企画会議	2004/8/27	みんなの広場	7名	サポーター懇親会の書類作り・HPの検討・FM番組の調整
				市役所食堂		
2004/8/29	日	番組取材	ML0624	調布駅南口広場	1名	よさこいまつり取材
2004/8/31	火 17:00～	番組取材	ML0659	東京ドーム	3名	シダックス都市対抗野球の取材

みんなdeねっと2 活動の記録

2005/3/25

日時	時間帯	内容	報告日	活動場所	参加	備考
2004/8/31	火	HP関連	ML0652			調布うさぎ散歩「羊の家」HP一端打ち切り
2004/9/1	水	番組制作・番組納品	ML647	第二編集室	3名	編集作業・ゲスト1名収録・FM納品
2004/9/2	木	番組取材	ML667	屯所(市民センター)	1名	シダックス関連取材
2004/9/7	火	番組取材	ML711	角川撮影所	3名	角川撮影所見学会
2004/9/11	土	企画会議	ML715	みんなの広場	4名	ゲスト確認・サポーター懇親会について
2004/9/15	水	番組制作・講習会他	ML741・840	第二編集室、調布FM	5名	編集作業・出張録音機器取り扱い説明・懇親会打ち合わせ
2004/9/17	金	サポーター懇親会	ML742	1103会議室	17名	サポータークラブ発足
2004/9/18	土	番組制作	ML755	第二編集室	4名	ゲスト3名収録
2004/9/22	水	企画会議	ML780	みんなの広場	4名	反省会、今後の検討課題について、FM出演
2004/9/23	木	番組納品		調布FM	2名	納品作業
2004/9/28	火		ML796	電通大	4名	研究室訪問
2004/10/2	土	企画会議	ML849	みんなの広場	4名	ゲスト確認、HP、一店逸品
2004/10/4	月	FM出演		調布FM	2名	午後のカフェテラス出演
2004/10/6	水	番組制作		第二編集室	3名	編集作業・ゲスト1名収録
2004/10/12	日	他団体との交流		総合福祉センター	5名	第1回三者懇談会
2004/10/16	土	番組制作	ML918	第二編集室	4名	ゲスト3名収録
2004/10/22	金	他団体との交流		総合福祉センター	4名	第2回三者懇談会
2004/10/23	土	企画会議	ML958	みんなの広場	4名	ゲスト・三者会議・HP・サポータークラブ
2004/10/27	水	番組制作・番組納品	ML948	第二編集室	3名	ゲスト2名収録・番組納品
2004/11/6	土	企画会議	ML1026	みんなの広場	3名	ゲスト確認・メンバー募集について
2004/11/10	水	番組制作	ML1033	第二編集室・電通大	2名	出張収録・MD変換作業
2004/11/18	木	番組取材	ML1029		1名	ゲスト取材
2004/11/19	金		ML1079	どつとごむ事務所	2名	一店逸品の説明会
2004/11/20	土	企画会議	ML1073	第二編集室	5名	ゲスト・一店逸品・CLIC
2004/11/22	月	他団体との交流	ML1084	調布FM	12名	第3回三者懇談会「相互塾」「やあやあネット」
2004/11/24	水	番組制作	ML1090	第二編集室	3名	ゲスト2名収録・納品作業
2004/12/1	水	番組制作	ML1122	第二編集室	4名	ゲスト1名収録
2004/12/11	土	番組制作	ML1165	第二編集室	5名	ゲスト3名収録
2004/12/12	日	番組制作		布多天神社	2名	骨董市収録
2004/12/15	水	番組制作	ML1189・	第二編集室	5名	ゲスト4名収録・収録見学者3名
2004/12/20	月	番組制作	ML1224	電通大	1名	骨董市編集作業
2004/12/22	水	番組制作・番組納品		電通大	5名	骨董市編集作業・納品作業
2004/12/22	水	打合せ・忘年会	ML1230	Restaurant&Bar Jodecy	8名	ボスター作成の件について
2004/12/27	月	番組制作		電通大	3名	編集作業

2 - 3 調布わくわくステーション ゲスト一覧表
(2 0 0 4 年 4 月 ~ 1 2 月 末 まで)

「調布わくわくステーション」ゲスト一覧表

	放送日	ゲスト	収録日	肩書き
1	4月4日	永川孝一・富澤毅	3月17日	じんだいフェスタ2004実行委員会
2	4月11日	能勢由緋子	3月28日	うたごえサロン
3	4月18日	尾辻義和	3月13日	ちようふ地域通貸さ~らの会 代表
4	4月25日	山岸絹子	3月13日	デンマークINN深大寺 施設長
5	5月2日	沖崎 剛	4月7日	建築設計
6	5月9日	名古屋万城	4月7日	ボーイスカウト第3団
7	5月16日	嶋田太郎	4月7日	深大寺蕎麦屋「嶋田屋」店主
8	5月23日	関森道子	4月7日	野菜・ハーブ研究家
9	5月30日	森下政信	4月17日	相互塾代表
10	6月6日	池田勝子	5月8日	歯科衛生士
11	6月13日	臼田典子	4月17日	やあやあネット代表
12	6月20日	中島雪江	4月17日	車椅子バスケット「東京グレース」
13	6月27日	大木千鶴子		北部公民館七夕祭り
14	7月4日	渡邊里人	6月26日	オペラを歌うお医者様
15	7月11日	桂井晴代	5月26日	自宅開放喫茶店「シフォン」のオーナー
16	7月18日	小野晃弘	6月30日	オノエン社長
17	7月25日	愛澤法子	6月16日	「ひめとしもべ」ボーカル
18	8月1日	長尾コーヘイ	6月26日	ジャングルビーンズ バンドマン
19	8月8日	藤丸真世	7月9日	アテネオリンピック シンクロ日本代表
20	8月15日	平塚千穂子	6月16日	シティライツ代表
21	8月22日	渡辺弘樹	6月26日	182編集長
22	8月29日	那住美穂	7月14日	靴の穂穂
23	9月5日	ニコロバキリルカ	7月17日	在日ブルガリア人
24	9月12日	大門一樹	7月17日	ハワイとの国際交流ISECジャパン理事
25	9月19日	斉藤一吉	7月17日	ものぐさガーデニングのススメ
26	9月26日	元木藤江	7月14日	書道家
27	10月3日	杉浦直樹	9月8日	調布フィルムコミッション

28	10月10日	中村真人	9月18日	土	社会人野球 シダックス選手
29	10月17日	藤広容子・神埼幸子	9月18日	土	調布市民オペラ振興会
30	10月24日	江沢幸子	9月18日	土	調布市インディアアカ連盟代表
31	10月31日	田中和巳	10月13日	水	チャリティーコンサート「海から海へ」実行委員長
32	11月7日	木村哲	9月18日	土	明治大学グローバルビジネス研究科 教授
33	11月14日	小畑良治	10月6日	水	角川映画株式会社 スタジオ事業本部長
34	11月21日	チョンインジョン・ 天利和子	10月16日	土	韓国人留学生・ 調布市国際交流協会日本語指導者
35	11月28日	津田櫓冬	10月16日	土	画家
36	12月5日	網代正孝	10月27日	水	日本フィリピンボランティア協会 会長
37	12月12日	富岡成一	11月24日	水	アテネパパラリンピック 卓球選手
38	12月19日	石川嗣郎	12月1日	水	調布映画祭・シテイライツ
39	12月26日	吉川雅晴	10月27日	水	布多神社神主

2 - 4 番組紹介メール

4月

みなさん、こんにちは、

「それ行け！調布のおばさん」を制作していた女性たちが
中心になり、「みんな de ねっと（パート2）」を立ち上げて、

F Mラジオ放送番組 「調布わくわくステーション」

を4月4日からスタートさせることになりました。

「調布わくわくステーション」4月4日（日）の放送予定

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分～12時40分>

お客さまは

永川 孝一さん じんだいフェスタ 2004 実行委員会委員長

富澤 毅 さん 調布青年会議所専務理事

4月3日（土）から、「じんだいフェスタ2004」が、神代植物公園の
大芝生と深大寺・深沙堂前の広場（水神苑と青木屋の間）を主会場
にして始まります。

そこで、イベントの実行委員会永川委員長と実行委員会の中心に
なっている調布青年会議所富澤専務理事に、フェスタの目的やイベ
ントの内容を伺います。

コンサートや桜のライトアップ、美味しい食事、沢山の催し物ありで
楽しそうですよ。

「調布わくわくステーション」4月11日（日）の放送予定

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分～12時40分>

お客さまは 能勢 由緋子 さん

今をときめく「うたごえサロン」の能勢さん 登場です。

私たちの青春時代に（能勢さんはずーっとお若いのですが）

彩りを添えた”うたごえ運動”、”うたごえ喫茶”。今”うたごえ”が蘇っているんですね。

能勢さんは、1年も前から活動をはじめて、調布に”うたごえ”を蘇らせたご本人。会場を国領から「たづくり」に移した頃、朝日新聞で紹介された効果もあって、毎回会場に入れない人も出るほどの盛況で、3月からは例会を月に2回に増やしています。11日は、「うたごえサロン」を始めたお話しなど 伺えそうです。

でも、能勢さんのブティックはどうしていますか？パソコンで自作した、お店のきれいな紹介葉書を示しながら、「お茶を飲みにいらっしゃって下さい。」と誘われていました・・・

次の

「調布わくわくステーション」放送予定は 4月18日(日)

お客さまは 尾辻 義和 さん

< 調布 FM 83.8MHz >

< 12時30分～12時40分 >

尾辻さんって、あのぎよる目の“尾辻”さん？たしか、IT関係のお仕事をやっていて、自然環境保護に熱心な人と聞いた気がするけど、その尾辻さんがなぜ“地域通貨”なの？そもそも“地域”通貨 って何なの？貯めておくと目減りするお金って、どうということ？

こんな疑問に答えながら、尾辻さんが何故“地域通貨”に惚れたのか、惚れた魅力は何だったのか、などを聞かせて頂けるようです。

この機会に、古くて新しい“地域通貨”のことを少し勉強してしましましょう！共感できたら、仲間入りしましょう！

次の

「調布わくわくステーション」放送予定は 4月25日(日)

お客さまは 山岸 絹子 さん

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

山岸さんは、デンマークINN深大寺の施設長さんです。

??デンマークINN深大寺?・・・そんなホテル、調布にあった?

No. ホテルじゃなくて、「有料老人ホーム」です!

福祉先進国のデンマークに見習ってつくられた老人ホームだそうです。

6年前に、女性海外交流事業に参加して短期留学した先がデンマークだったことが、山岸さんが福祉施設に関心を持つきっかけになり、デンマーク式ホームづくりにかかわることになったのだそうです。

毎月ホームで開かれる「クラシックコンサート」やボランティアの事、デンマークと日本の違い等いろいろ伺いましたと、インタビューさんが話しておりました。

5月

こんどの

「調布わくわくステーション」放送予定は 5月2日(日)

お客さまは 沖崎 剛 さん

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

沖崎さんは建築家。建築の専門家の目で、街のバリアフリー化を目指しています。福祉関係の委員をやったこともありましたが、今は、NPO法人・調布まちづくりの会の中に作った「まちのバリアフリー部会」

のリーダーとして、障がいのある方などと一緒に、調査や勉強など、もっぱらボランティアとして大活躍しています。

最近は、5月8日(土)の午後(14~17時)、たづくり12階で、開催する第1回ワークショップ「みんなで話そう調布のバリアフリー」の準備で大忙しとのこと。皆さんも立ち寄ってみては!

沖崎さんは絵も好きです。市内の名所や街角のスケッチもたくさん描いています。また、市内に残っている「蔵」をくまなく調べて、写真集も作っていました・・・そんな趣味の話まで伺えるのかなー?

今度の

「調布わくわくステーション」放送予定は 5月9日(日)

お客さまは ボーイスカウトの 名古屋 さん

< 調布 FM 83.8MHz >

< 12時30分~12時40分 >

ボーイスカウトの制服って目立ちますよね。動作もきびきびしてすがすがしいです。制服の一団を屋外で見かけることが多いのは、ボーイスカウトが「楽しみながら体力をつくる」ことに重点をおいて、活動も山登りやハイキング、街の掃除やスケートなど、野外活動が多いからのようです。

名古屋さんはボーイスカウト歴20年以上のベテランで、現在は調布第3団の団員長さん。ボーイスカウトの生い立ちや現状、夏の楽しい計画など紹介頂けるそうです。

次は5月16日(日)、深大寺蕎麦の 嶋田 太郎 さん です。

今度の

「調布わくわくステーション」放送予定は 5月23日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

お客さまは 農家の 関森 道子さん

調布ヶ丘地域福祉センターの横に、ビニルハウスや緑の畑が広がっています。今は夏野菜のトマト、キュウリ、小松菜、大根などが生育盛りで、関森さん一家は、早朝から収穫や手入れで大忙しです。直売所も賑わっています。23日は、きっと、野菜づくりへの思いやこだわりを話して下さいでしょう。

畑の北側を野川が流れています。実は、関森さんは、野川の桜ライトアップ・ボランティア活動の、隠れたリーダーなのです。大勢のボランティアが集まるのは、関森さんの人柄のおかげ。インタビューの時間があれば、ライトアップの話も聞けるかも知れませんよ。お楽しみに。

6月

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 歯科衛生士の池田勝子 さん

放送予定は 6月6日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

8020運動って、何か知ってますか？

いつまでも丈夫な歯でいたい、とは誰でも願うこと。治療もちろん大切ですが、予防はもっと大事と、いつも池田さんはおっしゃっているようです。

8020とは何？歯を病気から防ぐ大事なポイントは何？
はい、日曜日をお楽しみに。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは やあやあネット代表の臼田典子さん

放送予定は 6月13日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

お子さん3人を育てて、ちゃんと新宿区役所で仕事もし、ヒップファミリークラブでボランティアをやり、その上ボランティアの連携組織・やあやあネットの代表もやっているのが臼田さんです。本当にいつも忙しそうだけど、そのパワーと心優しさには感心します。野川の桜ライトアップの時も、最後の後片づけまで手伝って頂きました。

その臼田さんたちやあやあネットが今取り組んでいるのが11月に染地小学校で開催する「やあやあドリームオールスターズ」と言う子供参加のイベント。

13日は、このイベントの話や、やあやあネットのことなど聞かせて頂けそうです。ボランティア活動に関心のある方、聞き逃さないで下さいね。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 東京グレースの中島 雪江さん

放送予定は 6月27日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

「東京グレース」って、車椅子のバスケットチームなのです。私も車椅子バスケットをTVで見たことがあります、狭いコートの中を、衝突することもなく、くるくる動き回れるのに驚いたことがあります。健常者の選手では背の高い人が多くネットの上まで手が届く程なのに、車椅子用はどうなっているのだろなどと思ったりしていました。

中島さんは、車椅子バスケット歴20年以上のベテランだそうで、海外遠征も何度もやっていらっしゃるとのこと。楽しいお話しやらバリアフリーの体育館探しの悩みやら、いろいろ伺えるようです。

7月

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは オペラも歌う 渡辺 里人 先生

放送予定は 7月4日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

オペラも歌うバリトンの渡辺先生。毎年、グリーンホールやたづくりでコンサートも開いているそうですが、本職は深大寺東町で開業している内科医さん。でも、地域医療では専門にこだわるべきではないと、自称「人生科」医だそうです。コンサートには、在宅の患者さんをお招きし、会場には看護婦さんがボランティアで待機して下さるとか。

お医者さまが、なぜオペラ？そんなこと、尋ねるだけヤボなことかも知れませんが、気になりますよね。・・・ 7月4日をお楽しみに！

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 桂井 晴代 さん

放送予定は 7月11日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

最近住宅街を歩いていると、「お茶とケーキをどうぞ！」とか、「お食事メニュー」等の看板を時々見かけます。庭にテーブルがあったり、部屋も開放的であったりしますが、造りは普通の民家なのです。

桂井さんもそのような自宅を使い、こだわりの手作りケーキでおもてなしを始めて5年。家が調布ヶ丘にあるので、私も何度かその前を通ったことがあります。そんな時誰もが思うのは、「どんな思いで始めたのだろう？」、「家族はどうなのだろう？」等々。まして、クッキング好きなご婦人には、ますます関心がありそう。

さて、どんなインタビューになるのか、11日が楽しみです。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 姫と しもべたち の 愛澤 法子 さん

放送予定は 7月25日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

フォークポップスのバンドをつくっている愛澤 法子さんは、調布市視覚障害者福祉協会の会長さんでもあるのです。この協会は視覚障がい者の自立や社会参加の支援をしているところ。

愛澤さんが歌作りや弾き語りを始めたのは、友だちの結婚披露宴でスピーチを頼まれたことがきっかけとのこと。自作自演でやってしまったことが楽しくて、バンド「姫と しもべたち」の結成へと走ってしまったようです。

25日は、1曲聴かせて頂けるようですよ。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは ジャングル・ビーンズの 長尾 こうへい さん

放送予定は 8月1日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

ちょうふのおばさんたちが、FMの番組づくりに挑戦し始めて1年が過ぎました。気分も一新、やる気もチャージアップして、2年目のテーマミュージックには「虫のいいはなし」を選定。

今度のゲストは、この曲を作った長尾さんです。長尾さんは調布在住で、本職はチラシ等の制作とのこと。彼のバンド名が「ジャングル・ビーンズ」、もう10年以上活躍しているようです。番組ではこのグループによる演奏で、長尾さんの曲を時間をかけてたっぷり聴かして頂けるようですよ。

アテネオリンピックも開幕まで1週間。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは

シンクロナイズドスイミング日本代表チームの 藤丸 真世 さん

放送予定は 8月8日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

藤丸さんは、国領町にあるアクア スイミングクラブ所属のシンクロ日本代表チームの選手。3才の時から金子スイミング(「アクアクラブ」の旧称)に通って水泳の練習を始め、今はオリンピック出場を控え毎日10時間くらいの練習をやっているそうです。それでも一番難しいのはシンクロナイズすることだそうです。

あれほど水にもぐって、なぜ髪が乱れないの?などなど、女性に身近なお話も伺えるそうです。

オリンピック・シンクロは8/23からデュエット、8/26からチーム競技が始まる予定です。私たちも調布で応援しましょう!

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは バリアフリー映画鑑賞推進団体

City Lights 平塚 千穂子 さん

放送予定は 8月15日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

「目が不自由でも映画を楽しみたい。」との声を受けて、日本の映画なら人物の動作や場面の状況を説明する“音声ガイド”、洋画なら字幕の読み上げ。そんな手助けがあれば、視覚障がい者にも映画を楽しんで頂くことができる、と始めたのが City Lights の活動のようです。

平塚さんの活動拠点は北区のようですが、なぜか調布と縁があるらしい・・・きっかけは、2002年の調布映画祭で「風と共に去りぬ」などのバリアフリー上映をやったこと。これは大好評で、以来、調布とは密接な関係ができて、今も調布シネマサロンで音声ガイドの活躍をしていらっしやるようです。

映画の音声ガイドって、ナレーターだったり同時通訳者だったり、勉強することが沢山あるそうです・・・

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは タウン誌「182」の編集長 渡辺弘樹 さん

放送予定は 8月22日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分～12時40分>

渡辺さんは調布のタウン誌「182」の編集長、と伺って、どこかで聞いたことがあるような気が・・・なんだ、182は調布の郵便番号でした。

1年前に創刊された、隔月発行の無料タウン誌で、順次あの町この町を紹介しているようです。特長はクーポン券が多いこととか。「クーポン券?いいなー」「でも、182って、見たことない。」って?・・・調布駅北口辺(○×堂など)に置いているそうですよ。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 手づくり靴の 那住 美穂 さん

放送予定は 8月22日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分～12時40分>

若い女性の「手づくり靴職人さん」と伺うと、「なぜ靴を自分で作りたいと思うようになったの?」と尋ねたくなりますよね。

那住さんは、小さい頃、装具を付けた友だちを見て、「靴を
どうにかしたら、もっと楽しく遊べるのに！」と感じたことが
忘れられなかったようです。

ある日、足の悪い人が「この職人さんの靴のお陰で、心地よく
歩きました」と話すのを偶然 TV で見て、その靴屋さんを神戸まで
尋ねて、弟子入りしてしまったのだそうです。

「1人でも多くの人が、1歩でも多く歩けるような靴づくり」を
目指して頑張っている那住さんのお話し、聞いてみたいと
思いませんか？

小さい頃日本に憧れ、サムライの国 日本男性のお嫁さんを
夢見たブルガリヤの少女。やがて日本に留学し、夢を実現して
しまったニコロバさん・・・

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは ブルガリヤ人の キリルカ ニコロバ さん

放送予定は 9月5日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

あらためて地球儀を見たら、ブルガリヤはギリシャの北、緯度は
日本に近く、経度が90度くらい違っているだけです。でも文化も
生活もかなり異なる遠い遙かな国日本。その日本を好きになった
のは、お父さんが日本について色々話すのを聞いていたからの
ようです。もしかして・・・と、娘たちのことと少しだけ重なって見え
ました。幼い子が理解したとは思わなかったけれど、傍らでアメリカの
話を何度もしたのかも知れない・・・。

7年ほど前、ニコロバさんは日本から奨学金を貰えることになって、
電通大で学ぶようになり、そして物語は展開するのですが、5日の
放送をお楽しみに！

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 「庭の音」の 斉藤 一吉 さん

放送予定は 9月19日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

コンピューターやさんだった斉藤さんが10年前に植木屋さんに転身。そして、「ものぐさガーデニング」と云う本まで出してしまったと云うのですから、なんだか面白そう!

「どうして?」って聞きたくなりませんか?

その斉藤さんのお薦めは、早春から咲く「クリスマスローズ」と赤い実をつける「ジューンベリー」。「ベリーはジャムにもよいですよ。」とのこと。きっと、ものぐさ族にも向いていて、暑さにも寒さにも強いのでしょう。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 刻字・書道家の 元木 藤江 さん

(つつじヶ丘)

放送予定は 9月26日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

今年の調布「よさこい祭り」は雨にたたられましたが、「舞夢」と染め抜いた はんてん 姿のポスターをあちこちで見かけました。この「舞夢」の文字を書いた方が元木さんです。

毎日書道展で入選もされた刻字家の元木さんは、子ども達にも習字を教えたりと、とても元気に活躍されているように見えますが、実は「膠原病」と云う難病と20年も闘っているそうです。

「3回死に損ねました。人に教えてあげることがあるから、生かされている感じです。」

10月

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは NPO 調布フィルムコミッション 杉浦 直樹 さん
(調布ヶ丘)

放送予定は 10月3日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

「私も映画に出たい！」

「大スターと並んで映るかも知れないって？」

こう云う話なら身を乗り出しますよね、きっと。でも、こんな夢も、調布で沢山ロケが行われるようになれば、ぐっと現実味を帯びてきますね。

映画やテレビドラマでは、いろいろな”ロケ地”が使われます。

「どこで撮ろうか？」

「それなら、調布にこんないい所がありますよ。」

と、調布を売り込もうと云うのが“調布フィルムコミッション”。この調布の NPO は発足して間もないのですが、全国各地には、同じように地元売り込み活動をしているフィルムコミッションが、すでに70もあるそうです。

「調布は、東洋のハリウッドと呼ばれたこともあるんだよ。」と、友人から教えられた杉浦さん。この活動に飛び込む契機になったのだそうです。

・・・詳しくは、3日の放送をお聴きください。

10/10の「調布わくわくステーション」

お客さまは シダックスの 中村 真人 選手
(調布ヶ丘)

放送予定は 10月10日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

今年の都市対抗野球、残念だったですね。シダックスは堂々ベスト8に入ったのだけれど、昨年の準優勝があるので、

調布中で、今年はもっと期待していましたからね。

でも、うれしいニュースもあったのですよ。せんたーの中村選手が“若獅子賞”に輝いたこと。

大卒1年目の選手と高卒2年目の選手の中で、最も活躍した選手に贈られるのが“若獅子賞”なのだそうです。足も速いし、攻守好打の中村選手は、新人なのに逆転さよなら安打と云う超凄いことをやってのけました。

でも、「あの時は・・・」と、中村選手は話します・・・「緊張でガチガチでした。すると監督が・・・」

さて、野村監督が、どうしたと思いますか？

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは NPO法人 調布市民オペラ振興会
理事長 藤広 容子 さん
事務局長 神崎 幸子 さん

放送予定は 10月17日(日)

<調布FM 83.8MHz>

<12時30分～12時40分>

・・・なんて冷たい、かわいい手！
私に暖めさせて下さい・・・

こんなアリアから始まる切なくて悲しい愛の物語、オペラ「ラ・ボエーム」の調布公演の準備を進めているのが 調布市民オペラ振興会の藤広さん、神崎さんたち。

オペラといえば舞台装置やオーケストラなど大掛かりな出し物になります。それを、1年おきくらいには調布で公演することを目標に、藤広さんたちは、頑張っているのだそうです。主なキャストやオーケストラはプロのひとたち、市民グループが合唱を受け持つとすることで、11月27、28日の舞台を目指して、合唱練習に励む市民の皆さんも、いま、熱くなっているそうです。

17日のFMでは、藤広さん、神崎さんの熱い思いも伝わってきますよ。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 調布市インディアカ連名会長

江沢 幸子 さん

放送予定は 10月24日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

“インディアカ”をご存じですか？

「インディアカ？なに、それ？」

と、言われるかも知れませんね。でも、「長い羽根がついた、ぺたんこのボールを、手で打ち合っているの見たことない？」とお尋ねすれば、「あーあ、あれがインディアカなの。」と、おおよそをお察し下さる方も多いのではないのでしょうか。

そうなんです。バレーボールのようにネットを挟んで、正式には4人と4人で対戦する競技ですが、バレーのような突き指の心配もなく、バトミントンのようなラケットも不要で、気軽に、年齢を問わず、誰にでも始められる楽しいスポーツと言われて

います。

江沢さんは20年も前から、このドイツ育ちのインディアカの「とりこ」になっていらっしゃるとのこと。春には30以上のチームが参加して調布市体育館で試合をやったり、夏には筑波で世界大会が開かれたりして、競技人口も年々増えているそうです。11月の市民体育祭には沢山のチームが参加して、また「腕」を競うそうですから、江沢さんのお話しもエキサイトしそうですね。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは チャリティコンサート「海から海へ」の

実行委員長 田中 和己 さん

放送予定は 10月31日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分~12時40分>

庄野真代さんを迎えて、「海から海へ」と題するコンサートが11月3日に電気通信大学講堂で開かれる・・・この話、どこかで聞いたことがありますが、田中瑞樹（みずき）さんの絵を展示する美術館づくりのための、チャリティコンサートなのだそうです。

田中瑞樹さんは、すばらしい絵を描く、知的障がいを持った女性。その美しさに感動した田中和己さんが、お兄さんたちがやっている楽団を招いてコンサートを企画したようです。

田中和己さんは布田一丁目の陶器屋さん「うつわ和季」のご主人。若手商人塾の皆さんと日頃から調布のまちづくりの夢を語っていたことが、今度の実行委員長を引き受けることに繋がったようです。田中瑞樹さんとは親子でも親戚でもなくて、店のあるマンションで出会ったことが縁のようです。

「出会い」の形って、いろいろあって、すばらしいですね。

11月

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 明大ビジネススクール 木村 哲 教授

放送予定は 11月7日(日)

<調布FM 83.8MHz>

<12時30分～12時40分>

金融関係のシンクタンクから明治大学ビジネススクールの先生に転職した木村さん、まず驚いたことは、受講者が真剣に勉強する姿とのこと。普通の大学では熱心に講義を聴く風景が珍しくなってしまったのでしょうか、夜間に、自分でお金を払って大学に通うほどの人はさすがに違いますね。

大学教授と聞けば、堅物で話しも面白くないと想像しがちですね。でも、なぜ深大寺の蕎麦屋さんは夜まで店を開けないの？とか、60点とれば十分満足、などと何うと、もうちょっとインタビューを聴いてみよう、と思いませんか？

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 角川大映撮影所
スタジオ事業本部長 小畑 良治 さん

放送予定は 11月14日(日)
<調布 FM 83.8MHz>
<12時30分~12時40分>

大映撮影所前に大魔神と妖怪の大看板が出現しましたが、
これは、いま制作中の「妖怪大戦争」のPR用なのでしょう。

「妖怪大戦争」は30年以上前に旧大映の特撮映画として大ヒット
したことがあり、調布在住の水木しげるさんたちが再映画化を熱望
したことを受けて、撮り直されることになったようです。大人たちには
見えない妖怪が引き起こす事件を、少年と老人(菅原文太さん)が
協力して解決する物語らしいです。

小畑さんは、映画全盛期以降の人だとおっしゃっていますが、
資料に残っている古いお話しや、最近では シャル ウィ ダンス?
がここで撮影されたことなどを紹介して下さるようです。

調布には大映、日活の撮影所があり、隣接する世田谷には東宝が
あって、調布の街の中に大道具小道具、照明屋さんから、現像所まで
映画関連産業がたくさん集積しています。それでも、映画の作り方、
作り手側の仕事を知る市民は少ないと、「もっと知って欲しい、体験
して欲しい」と、小畑さんはおっしゃっています。日曜日にお話を
聴いてみて下さい!

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 韓国からの留学生 チョン・イルチュン さん
国際協力協会 天利 かずこ さん

放送予定は 11月21日(日)
<調布 FM 83.8MHz>
<12時30分~12時40分>

韓国の大学を休学し、もっと広く世界のことを知りたくと、
朝日新聞の奨学金に応募して昨秋日本にやってきたチョンさんは

小島町の住人。朝 2 時半に起きて新聞配達のアルバイトをしながら日本語学校に通っているそうです。

天利さんはチョンさんの日本語のボランティア先生。朝鮮語も得意です。天利さんが驚いたことは、韓国女性は、プレゼントはできるだけ大勢の前で目立つように貰うのを喜ぶことだそうです。では、日本でチョンさんが韓国とずいぶん違うなあと感じたことは・・・

(注) 私の記憶違いでなければ、先日、李先生のお話しの中で、朝鮮半島の民族や文化を云う時は「朝鮮」を使うのが正しいと伺いました。「韓国語」、「北朝鮮語」と云う区別はなく、「朝鮮語」です。国を指す時は「韓国」、「北朝鮮」となります。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 画家の 津田 櫓冬 さん

放送予定は 11月28日(日)

< 調布 FM 83.8MHz >

< 12時30分～12時40分 >

本屋さんの子どもの絵本コーナーに行けば、津田櫓冬さんが描いた たくさんの絵にお目にかかることができるでしょう。

櫓冬さんには、からだ中、小さい頃の体験や印象がいっぱい詰まっているようです。昔、曇った窓ガラスに指で絵を描いた面白さが画家を志すことになった原因のようですし、日本海に面した京都(府)のある町で育ったことが、形として名前に跡を残しておられます。

櫓冬さんは、子ども時代の感じ方を非常に大事にされていて、絵本を通して、今の子どもたちにそのことを伝えたいと考えているようです。

また、インタビューの中でも、ドイツの児童文学者エーリッヒ・ケストナーの言葉「何が正しく、何が間違っているかを とっさに判断できる人は、子ども時代を覚えている人が、子どもだ。」を紹介して下さったとのこと。

文字に書くと難しそうな話しになってしまいましたが、実際は、分かりやすい対話の中に、キラッとしたものが見えてくると思いますので、どうぞお楽しみに！

12月

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは NPO 法人 日本フィリピンボランティア協会
会長 網代 正孝 さん（延浄時住職）

放送予定は 12月5日（日）

< 調布 FM 83.8MHz >

< 12時30分～12時40分 >

年輩の人ならミンダナオ島ダバオの名前は太平洋戦争（第2次世界大戦）の記憶と一緒に残っていることでしょう。

ダバオには戦前から2万人以上の日本人が、出稼ぎや一旗揚げるために住んでいたと云われています。敗戦後、男は日本に強制送還され、多くの母子が日系であることを隠し、対日感情が厳しい地で悲惨な生活を送ったようです。

お坊さんがフィリピン・ボランティア？

網代さんたちの活動は、最初はダバオへの墓参から始まり（そこに住職・網代さんとフィリピンとの接点があった）、次いで現地の日系人たちを支援することへ、さらに現地の人と協力して地域の課題に取り組むことへと広がって行き、今では、年間数千万円規模の活動を行っているとのこと。規模が大きくなれば、専従者とボランティアの協力が事業の要になるようです。

「人がやってないことをやること」に生き甲斐を見だし、「さきがけることが、面白さになる。夏のダバオへどうぞ。」と、網代さんは呼びかけています。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは

調布市卓球連盟副会長、駒澤大学卓球部総監督
つつじヶ丘スポーツ少年団コーチ 富岡 成一 さん

放送予定は 12月12日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分～12時40分>

卓球に生きる富岡選手が出会った最大のアクシデントは26才の時の交通事故。4年間リハビリに努めたが大腿部に障がいが残ってしまったようです。それでも卓球を捨て切れず、健全者に混ざって挑戦を続けて、1986年には全日本社会人選手権の40才代クラスで優勝、国体にも東京都代表として2度も出場するなどの活躍を続けました。

この富岡選手がパラリンピックのことを知ったのは4年前のこと。アテネを目指す決心をし、障がい者の認定を受け、海外転戦を重ねてついに障がいクラス別世界ランキングで4位を獲得、アテネ出場を果たしました・・・富岡さんって、60才間近の人とはとても思えない程、挑戦意欲がある人ですね。

愛ちゃんが調布に来た影響やら、「高齢者にもいいんですよ。卓球する人でぼけてる人はいませんよ。」などなど、富岡さんから卓球の世界について色々な話を伺えるようです。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは

バリアフリー映画鑑賞推進団体
シティライツ 石川 嗣郎 さん

放送予定は 12月19日(日)

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分～12時40分>

視覚障がい者もパソコンを使いますし、映画も楽しめます。見えない情景も「音声ガイド」があれば、イメージすることができるのですね。

石川さんは、障がい者がパソコンを学ぶサポートをしていた

時に、シティライツのことを知り、音声ガイド・ボランティアの世界に飛び込みました。活動の様子や障がい者との自然なつきあいなど、ヒントになるお話しをたくさん伺えるようです。

シティ・ライツとは「街の灯」の意味で、盲目の少女への愛を描いたチャップリンの名作映画の題名から取りましたと、たしか、暑い盛りの頃この番組に登場した代表の平塚さんが話しておりました。シティライツの活動や、音声ガイド付きの観賞会もある調布シネマサロン、来年3月にある調布映画祭のことなどは、次のホームページをチェックして下さい。

<http://www.ne.jp/asahi/city/lights/>

<http://www.chofu-culture-community.org/>

放送には出ない話ですが、石川さんは、シティライツの以外にも、

- * 調布映画祭実行委員会（ボランティア）：委員
- * ComPort：パソコン関係の情報交換会。
障がい者のパソコンサポートの会から出発。
- * 調布まちづくりの会：一応会員

など、多彩な市民活動をやっているようです。

今度の「調布わくわくステーション」

お客さまは 布多天神社・神主 吉川 雅晴さん

放送予定は 12月26日（日）

<調布 FM 83.8MHz>

<12時30分～12時40分>

新選組に湧いた今年も残り少なくなり、わくわくステーションも今年最後の放送になりました。

布多天神社は延喜式神名帳（10世紀）に記載がある古社です。布田五丁目の府中崖線に、古天神と呼ばれる小さな公園がありますが、天神社は昔、ここにあったのだそうです。

ところが、多摩川がたびたび氾濫するのに懲りて、五百数十年前に現在地に移転したのだと云われています。

吉川さんは外資系会社のサラリーマンから勉強し修行して神官を志した珍しい経歴？の持ち主。外国人に接する機会が多かったので、かえって、日本の神道に惹かれたのかも知れませんね。

初詣も近づきましたが、神社へ参拝する時は、神域に入る前、鳥居の所で一礼し、左右の手を水で清め、口をすすいでから柄杓を柄まで流し洗いし、やおら神殿に向かう、礼拝は二礼二拍手一礼、等々、マナーについても色々お話し頂けるそうです。・・・初詣の混雑では、そうも行かないかも知れませんが。

2-5 三者懇談会資料

三者懇談会(仮称)(やあやあネット、相互塾(まち会)、みんなdeねっと)について

【提案理由】みんなdeねっと より

みんなdeねっと が活動していくうちに、調布FMに出演して頂いているゲストの人数が増えてきました。ゲストの方は、市民活動をしていらっしゃる方・サークル活動をしていらっしゃる方・音楽家・商店の方・スポーツ選手選手・ボランティアの達人・教育者・会社経営等...多岐に渡っています。この貴重な調布の財産から何かできないだろうか考えたのが、三者懇談会を呼びかけるきっかけでした。今まで、ゲストに出ていただいた方の中で、ネットワークを一つの特徴としている二つの団体(やあやあネット・相互塾(まち会))にお声をかけ、調布市の中で横に繋ぐ幅広いネットワークが構築され、活動が生まれるきっかけができないだろうかと提案いたしました。

【経過】

今まで、下記のように3回合同の会合を開いております。
まだ、方向性や合意形成に達するまでに至っておりませんが、毎回集まって情報交換することによってFace to Faceの関係を築きながらまた各メンバーリストを通じて呼びかける事により、少しずつ広がりを見せてきています。今後もこのような会合を繰り返しながら方向性の模索と可能性を探っていきたいと考えます。

(第1回三者懇談会)

- 日時： 10月10日(日) 10時~12時
場所： 総合福祉センター
出席者： 5名
内容： 1 みんなdeねっとより提案理由説明
2 意見交換

(第2回三者懇談会)

- 日時： 10月22日(金) 19時~20時30分
場所： 総合福祉センター
出席者： 4名
内容： 1 各グループよりご意見
2 意見交換

(第3回三者懇談会)

日時： 11月22日(月)19時~21時

場所； 調風

出席者： みんなdeねっと2名

相互塾 4名

やあやあネット 6名 合計12名

内容： 1 自己紹介と相互の懇親

2 相互の懇親

確認： 1 こうした様々な、ネットワーク同士が繋がりを持つのは 楽しい。= 共通認識

2 今後、機能的な繋がりになるかもしれないが、あまり最初から形をつくろうとせず、横の連携をゆっくりと自然体で熟成していく。

3 今後は三者が持ち回りで懇談会を設営、設営テーマも幹事役にお任せで、しばらく懇談会を開催する事とする。

4 次回幹事役 やあやあネット(1~2月頃を予定)

【参加者・メンバーからのご意見・ご感想】

楽しい会でした。お世話になりました。複数会合だったので大声で話さなければならず、みまさんお疲れになったのでは？少しずつ皆さんそれぞれのお働きがわかってきました。今後ともどうぞよろしく・・・。Aさんより

Iです。

昨日は、楽しく会談させていただきました。ありがとうございます。調布にこんなに色々な素敵な団体があることを知り、嬉しくなりました。これから、どんな動きになっていくのか、とても楽しみです。どうぞ、よろしく願いいたします。

昨日の三者懇談会の報告ありがとうございます。

次回は是非参加したいです。Kさん

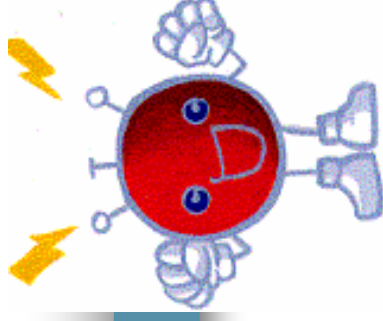
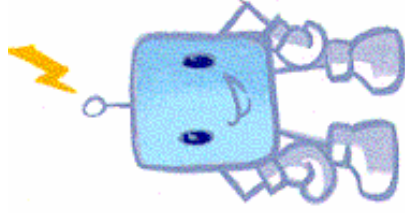
次回三者懇談会には、是非出席したいと思います。 K氏より

2 - 6 相互塾プレゼンテーション資料

調布FM

調布わくわくステーション

表・裏話

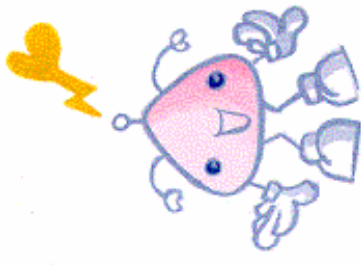


みんなdeねっと

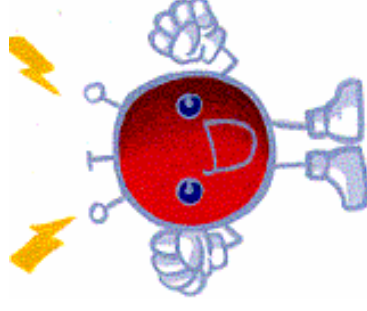
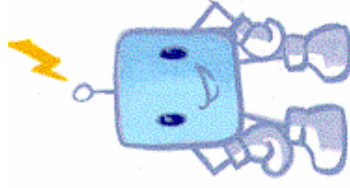
2004年7月26日 19:00~21:00
調布市総合福祉センター4階 視聴覚室

今日のメニュー

- みんなdeねっと メンバー紹介
- みんなdeねっと の紹介
- 1 設立の経緯 2 活動目的 3 会の運営方法
- 4 活動内容の紹介
- 調布FM「調布わくわくステーション」
- ゲスト一覧表
- HPの紹介
- 5 裏話
- 調布FM「調布わくわくステーション」実演
- みんなdeねっと 参加のお誘い
- 質疑応答



メンバー紹介



BGM: 「虫のいい話」

by: ジャングル・ビーンズ

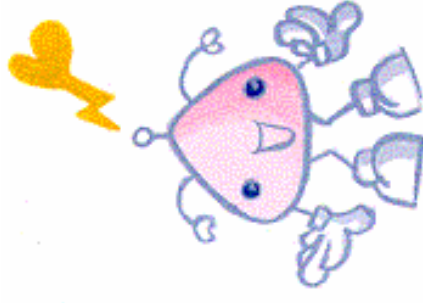
「調布わくわくステーション」のテーマ音楽

調布FM 「調布わくわくステーション

毎週 日曜日の午後

12:30~12:40 10分間放送

設立の経緯 1

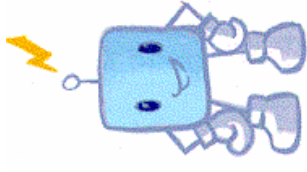


調布市と電気通信大学との協働で進めていた「調布市地域情報化基本計画策定委員会」のオープンセミナーに参加したメンバーが、2003年1月、女性を中心としたグループ「みんなdeねっと」を立ち上げる。

みんなdeねっと 設立後 経緯2

- 2003年7月～ 地域情報化の理論の実験として、調布FM「それ行け！調布のおばさん」毎週日曜日12時30分～10分間、放送を開始
- 2004年4月 新たな活動をするために「みんなdeねっと」に改名
- 地域情報化の実践を目指して、（調布）地域情報化コンソーシアム
略称CLIC（Chofu Local Information Consortium）の一員として設立参加

みんなdeねっと 活動の目的



- 市民が市民による市民のための情報を発信し、紹介する。
- その結果、調布市の人のネットワークをつくり、地域活性化のために寄与する事を目的にする。

みんなdeねっとの運営方法

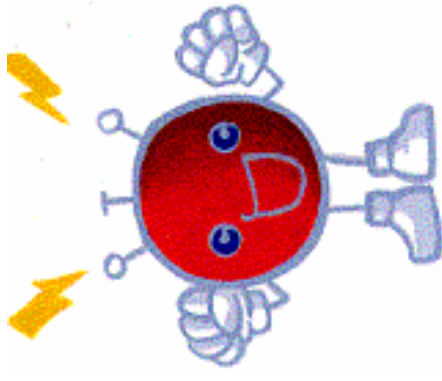
- 1 活動は原則として、市民のボランティアで行われる。
- 2 活動目的の趣旨に賛同する個人・団体と協働で行われる。
- 3 本会の運営は、会員の会費と寄付金・補助金などによってまかなわれる。
- 4 本会の活動は、特定の政治・宗教には関わらないで行われる。

みんなdeねっと 活動内容

- 1 市民参加番組として、
調布FM「調布わくわくステーション」を
毎週日曜日12:30~12:40 10分間放送中
- 2 上記インターネット上での公開

■ これからの夢

- 3 市内グルメツアーの企画・
ホームページへの掲載
- 4 市内の紹介
- 5 テレビ放送など



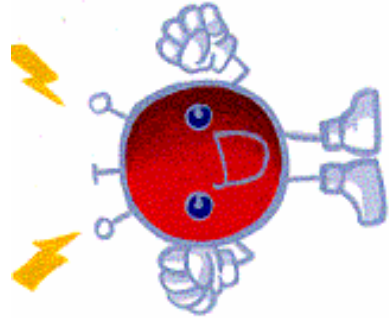
調布FM 83.8MHz

「調布わくわくステーション」

「調布わくわくステーション」では毎週素敵なゲストをお招きして、インタビューをしています。

ボランティアで活躍している方、ユニークなお店の経営者、教育関係者、市役所の職員、芸術家、……
調布は本当に優れた人材の宝庫だと思います。

そんな方をラジオで紹介することにより
何かお役に立てばと思います、
私たち「みんなdeねっと2」は
番組の企画・制作を続けています。



ゲスト一覧表

2004/4/4以降

- | 日付 | ゲストの氏名 | ちよっとご紹介 |
|-------------|---------------------------|------------------------------------|
| 2004年 7月25日 | 愛澤 法子さん | フォークポップス「ひめとしもべたち」 |
| 2004年 7月18日 | 小野 晃弘さん | 12人乗りのリムジン所有の若社長 |
| 2004年 7月11日 | 桂井 晴代さん | 自宅開放のケーキ屋さん「CHIFFON」 |
| 2004年 7月 4日 | 渡辺 里人さん | オペラを歌う深大寺のお医者さん |
| 2004年 6月27日 | 中島 雪江さん | 車椅子バスケット「 東京グレース 」 |
| 2004年 6月20日 | 大木千鶴子さん | 北部公民館 たなばた祭りの企画 |
| 2004年 6月13日 | 白田 典子さん | ボランティアの達人「やあやあネット」 |
| 2004年 6月 6日 | 池田 勝子さん | ベテラン歯科衛生士さんのお話 |
| 2004年 5月30日 | 森下 政信さん | おしゃべりサロン「相互塾」 |
| 2004年 5月23日 | 関森 道子さん | 調布の農業について |
| 2004年 5月16日 | 嶋田 太郎さん | 深大寺蕎麦の話 |
| 2004年 5月 9日 | 名古屋 万城さん | ポークスカウト調布第3団 |
| 2004年 5月 2日 | 沖崎 剛さん | 建築家の目で見えたバリアフリー |
| 2004年 4月25日 | 山岸 絹子さん | デンマークINNを知っていますか？ |
| 2004年 4月18日 | 尾辻 義和さん | 地域通貨さ～らのお話 |
| 2004年 4月11日 | 能勢由緋子さん | うたごえサロンで歌いませんか？ |
| 2004年 4月 4日 | 永川さん・富澤さん | じんだいわエスタ2004 のお話 |
- これ以前のものは、別紙資料をご覧ください

ホームページの紹介

<http://www.geocities.jp/minnadenet2/>

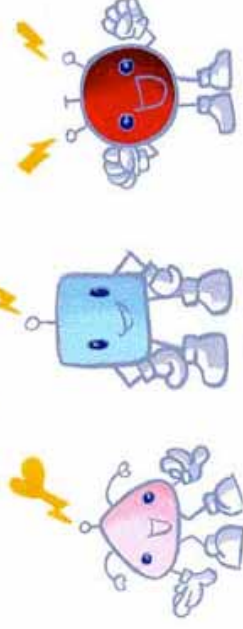
みんなdeねっと2のホームページ

ようこそ！

みんなdeねっと2は地域のFM局で番組を企画・制作しています。

ここをクリックすると、ラジオ番組の試聴ができます。

私たちがご案内します。



Illustrated By Natsuki Iwasawa

- 「[面白わくわくステーション](#)」 私たちのラジオ番組です。
- 「[面白うまき散歩](#)」 調布ほっとママのお店紹介です。
- 「[グループ紹介](#)」 みんなdeねっと2の紹介です。
- 「[ゲストの皆さまへ](#)」 ゲストの方はこちらをどうぞ。

「みんなdeねっと2」は、ちようぶどっとこむのご協力をいただいております。

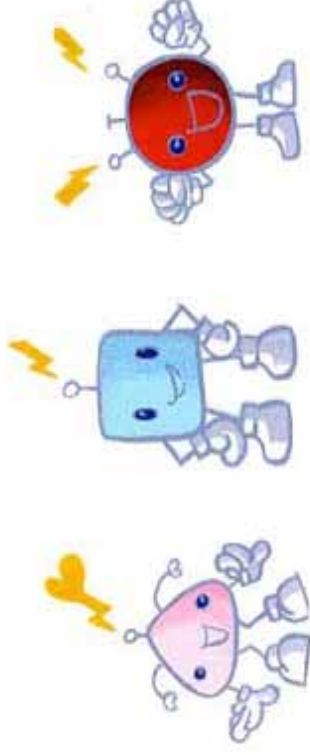


登録番号: 18772004
©みんなdeねっと2 All rights reserved 2004.05
このページに使用されている写真・イラスト・文章の無断転載はできません。

ホームページの紹介 2 調布わくわくステーション

♡調布わくわくステーション♡

みんなdeねっと2は調布市に住む
ごく普通のおばさんたちが
自分たちでも情報を発信してみたい、
という夢と希望を持って
[調布FM](#)で番組を作っています。



番組の名前は「調布わくわくステーション」
調布市にゆかりのあるゲストをお招きして、
わくわくするお話を聞く
10分間のインタビュー番組です。

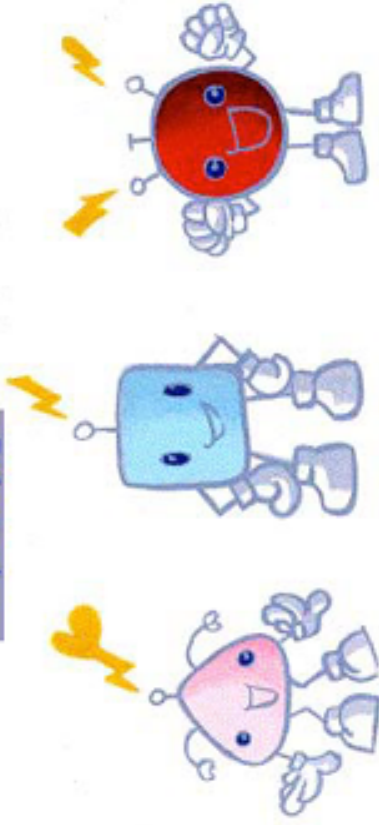
♡調布わくわくステーションの目次♡

- ♡ ゲストはどんな人が出るの？ [ゲストの紹介](#)をどうぞ
- ♡ 放送の音声を聞きたいときは？ [こちら](#)で放送が聴けます
- ♡ FM番組の作り方は？ [私たちの番組作り](#)は[こちら](#)から
- ♡ 2004年4月以前の放送は？ [前年度版](#)は[こちら](#)からどうぞ

ホームページの紹介 3 調布うきうき散歩

♥ 調布うきうき散歩 ♥

北欧のグッズなど素敵なのがいっぱい
「羊の家」はこちらから



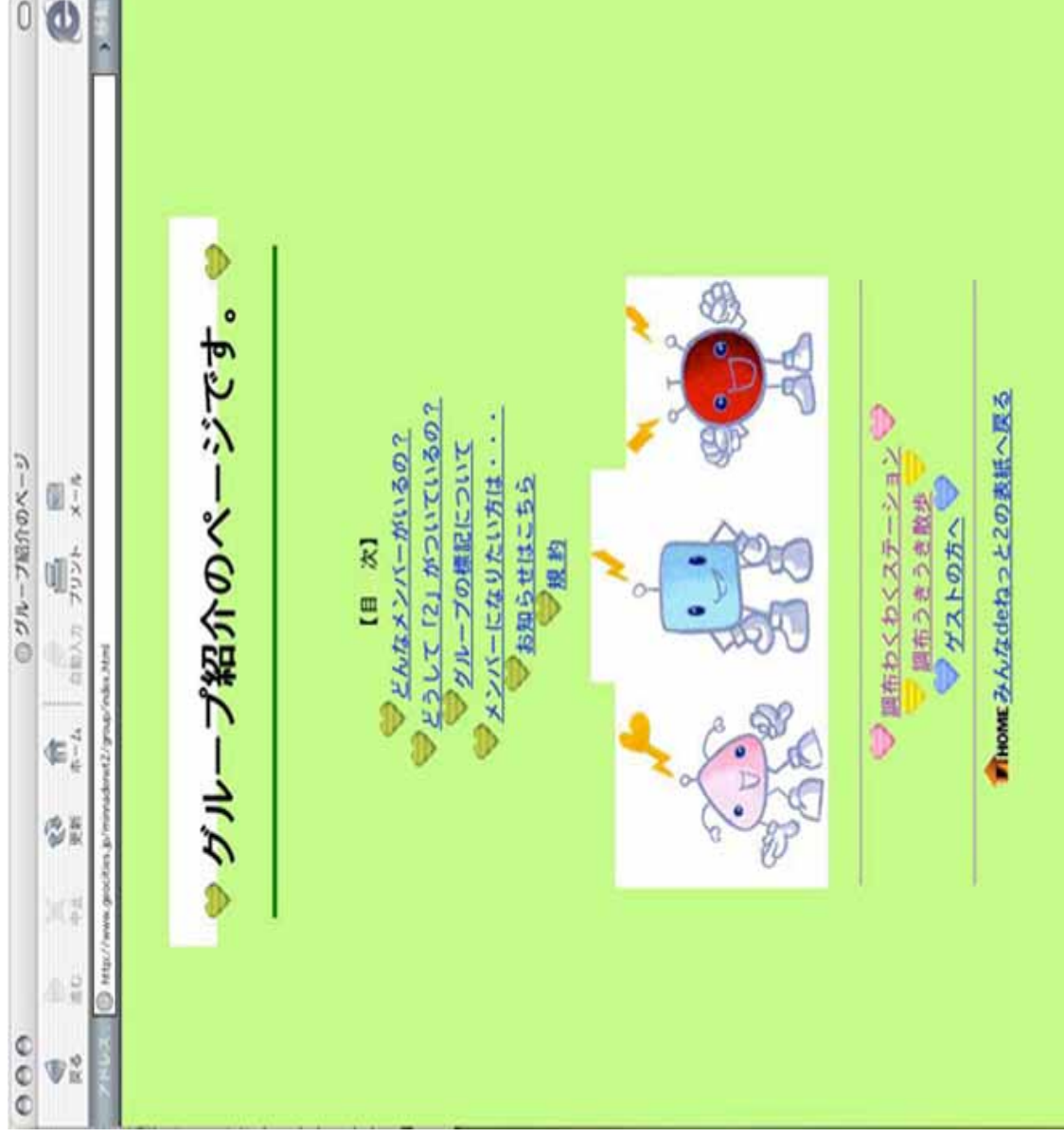
♥ [「調布わくわくステーション」](#) ♥

♥ [ゲストの方へ](#) ♥

♥ [グループ紹介](#) ♥

↑ [HOME](#) [みんなdeねっと2の表紙](#)へ戻る

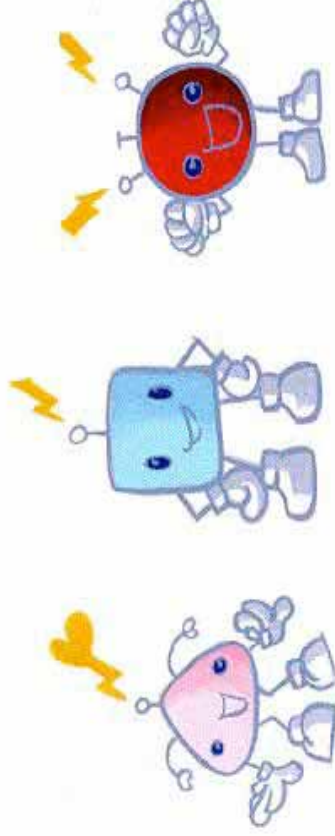
ホームページの紹介 4 グループ紹介



ホームページの紹介 5 ゲストの皆様へ

♥ゲストの皆様さまへ♥

私たちの番組「調布わくわくステーション」へゲストとして出演していただいた方のために、以下のお知らせを用意いたしました。どうぞご参考にされて下さい。



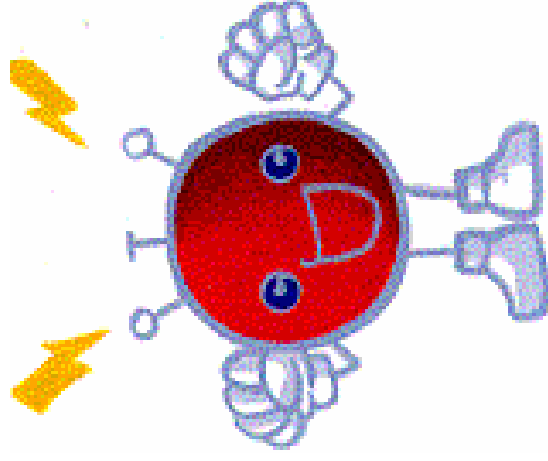
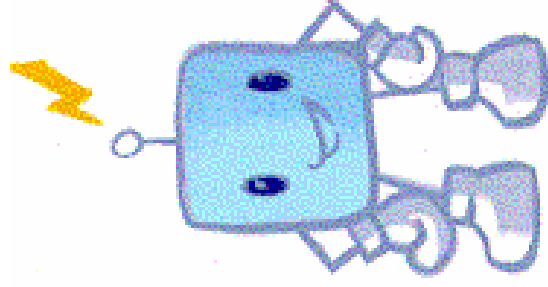
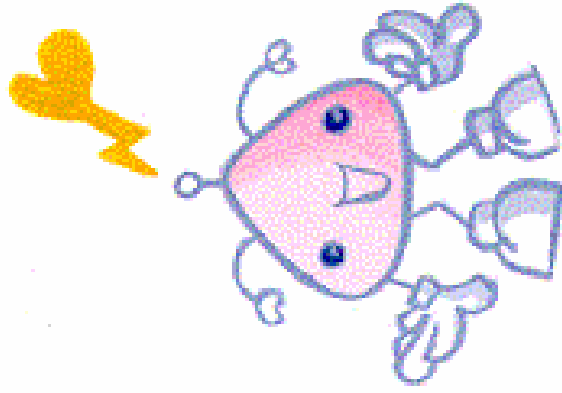
ゲスト出演者の方には、まず「[出演依頼書](#)」をお送りします。

その後、日程調整などをいたします。

そして、担当者より「[事前アンケート](#)」をお送りいたします。

お手数ですが、アンケートにご記入の上、担当者までご返送下さい。このアンケートを元に、簡単な[台本](#)を作成の上、お送りいたします。インタビューの内容は、「番組でこのことを中心にお話したい」というご希望に沿うように構成いたします。

キャラクターのご紹介

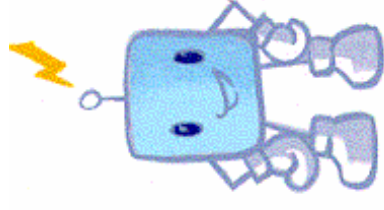


Illustrated by Natsuki Iwasawa

キャラクターの名前を募集中です

みんなdeねっと 裏話 あれこれ

- 何故、FMで番組を持てるようになったのか
- 進化する活動
 - 収録方法の変化（技術）
 - 協力体制の変化（場所を含む）
- おばさんの名前を巡ってのエピソード
- ゲストの見つけ方

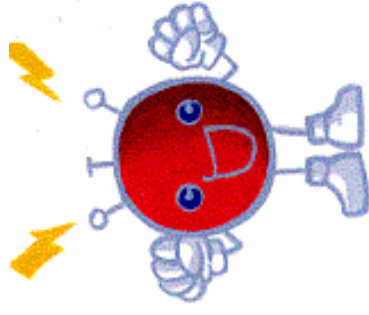
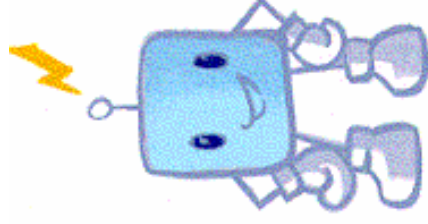


「調布わくわくステーション」

実演

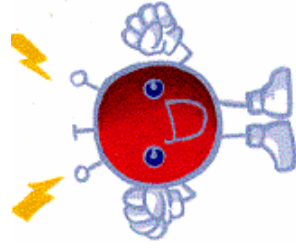
収録風景

- インタビュアー
- ゲスト役
- ミキサー



編集風景

参加のお誘い 1



- 会運営目的に賛同する市民（スタッフ・サポーター）で構成していく。
- スタッフ：会の企画運営を考え、直接活動に携わっていく。
- サポーター：活動趣旨に賛同するが、活動には直接加われない人が会を支えていく。
- メンバー（スタッフ）は、年1口1000円以上の会費を納めるものとする。

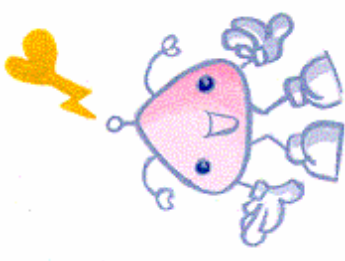
参加のお誘い 2

【スタッフの募集】

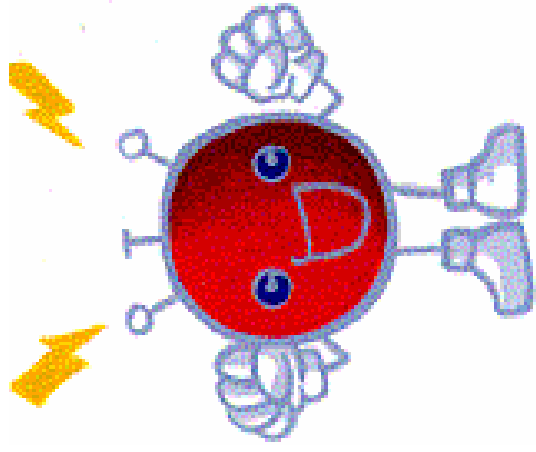
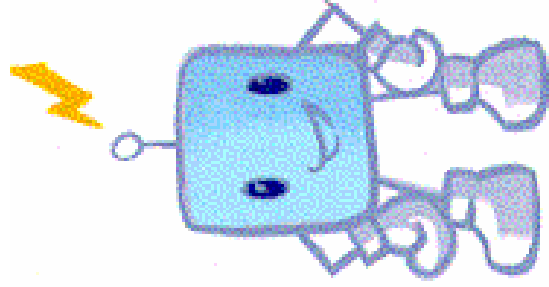
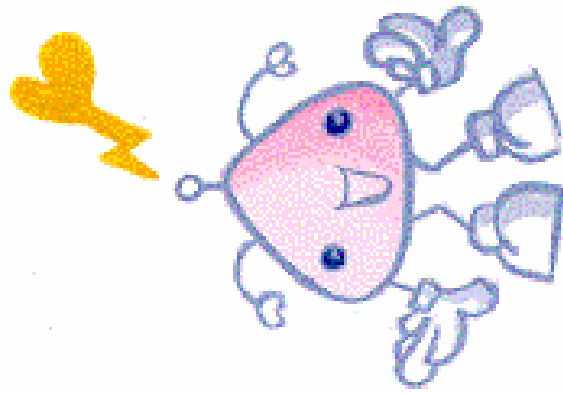
- 対象：パソコンを使用してFM番組を企画・制作・編集に関心・興味のある方

【サポーターの募集】

- 対象：知恵袋（インターネットの知識が有る方・いろいろな知識で活動を支えていただける方）
- 部分的に担当していただける方（広報活動など）
- 資金面で活動を支えていただける方



質疑応答



調布わくわくステーション 表・裏話

ご静聴ありがとうございました。



登録番号
(刊行物番号)

2004-239

「調布市地域情報化基本計画推進委員会」報告書
別冊 資料集

平成 17 年 3 月発行

編集・発行 調布市総務部情報管理課

182-0026 東京都調布市小島町 2 - 33 - 1

文化会館たづくり 西館 4 階

TEL 0424 - 41 - 6118

メールアドレス joukan@w2.city.chofu.tokyo.jp